【取組内容①】個別最適な学びの充実

۵ji

Microsoft Teamsを活用した個別学習

音楽科における合唱の単元で、録音した合唱をTeamsで共有し、 ヘッドセットを用いて個別に聞く。繰り返し聞き、楽譜に書き込み、 パートごとに共有し、合唱の質向上につなげた。また、国語科では音 読機能を用い、生徒の録音を何度も聞き、間違いを正確に指摘し、音

読技術の向上に生かした。



125 -18% 83% -5% 9 誤発音 0 繰り返し 1 分毎の正解単 春 は あけぼの。 やうやう 白く なり ゆく 山ぎ は、少し あかり て、紫 だちたる 雲 の 細く た なびき たる。 夏 は 夜 。月 の 頃 は さらなり 。闇 も <mark>なほ</mark> 、蛍 の 多く 飛びち が い たる <mark>ひたる</mark>。 また、ただ 一つ 二つ など、ほのか に うち 光り て 行く も を かし。雨 など 降る も を かし。 秋 は 夕暮れ。 夕日 の さし て 山 の は 山の端 いと うち 頃 近う なり たる に、 からす の 音 など 頃 寝所 へ 行く と て 、三つ 四つ 、二つ 三つ など 飛び急 ぐさ へ あ はれなり。 まいてかり など の 連ね たる が、い と 小さく 見ゆる は、いと を かし。 日入りはてて、風の音、虫の音など、はた言雨ふべきにあらず。 冬 は つとめ て。雪 の 降り たる は 夕日 言ふ べき に も あら ず 、霜 のい と 白き も 、 また さら で も 、い と 寒き に 、火 など 急ぎ おこし て 炭持 も て 、炭 持て 渡る も 、 いとつきづき し。昼 に なり て、ぬるく ゆるび もて いけ ば、火 を け の 火 も、白き 灰 がち に なり て わろし。